

## 寄せられた意見

No. 55

受付日	H17. 7. 12	年齢	65歳	居住 市町村名	名寄市
件名	意見陳述				

### 意見陳述

平成17年 7月 12日

#### 意見者

氏名 [REDACTED] 年齢 65才 性別 男、  
住所 名寄市 [REDACTED]  
電話番号 [REDACTED]

サンルダム計画から何年が経過したのでしょうか、建設区域全員の賛同えて建設に着工したのが平成5年度で、その後12年が経過しようとしていますが、建設の進捗状況は、分かりませんが、今更サクラマス軍團に届することなく、建設の目的に向かって関係機関各位の一層のご努力を願っております。

ダム建設を目的とした、洪水・渇水・利水等についての対応対策、必要性について地域関係住民は、どの程度認識と理解があるのでしょうか？

特に当地域は、近年においては豪雨による洪水や干ばつによる農作物の被害が少なく、大災害の発生の少ない地帯にあるがために、何のためにダム建設が必要とするのかわからない人達が大半を占めると思う、

災害は忘れた頃に発生するとも言われているように昨年は、新潟県や福岡県沖において予告なしに地震が発生し、大きな被災を受けたことはご承知の通りです。

最近でも、各地域において、干ばつによる水道水の時間給水を実施したり、豪雨による土砂の流失や洪水により多数の死傷者や被災状況が毎日のように報道されている状態にあります。

当地域においても豪雨による大洪水や、猛暑に干天日数が加わるよ渇水等、大災害が何時発生するかは予想は出来ないが、「備えあれば憂いなし…」

また、利水においても、水利権の伴う飲料水・農業・工業用水等、人が生きるのびるため、生活するための水源確保は絶対の必要条件です。

安心して安全な暮らしを守るために一日も早い、ダム建設の完成を願っております。

※ [REDACTED] 箇所は、個人情報等に該当するため黒塗りしています。